

全国の犬・猫の 引き取り数と殺処分数



※2012年度、環境省調べ。数字はおよそ



名前【 】

① 2012年度に全国の保険所や動物愛護センターなどに引き取られた犬や猫の数と、その内殺処分された数は、どれくらいですか？

引き取られた数： 約 匹。殺処分された数： 約 匹

② 環境省が殺処分をなくすことを目指す行動計画は、どのようなことですか？2つ書きましょう。

③ 滝川クリステルさんは、動物保護団体を設立しましたが、どのような活動をしているか、書いてあるところに赤線を引きましょう。

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

なくそう犬猫の殺処分

約21万匹。これは、飼い主がわからなかったり、飼い主にすてられたりして、全国の保健所や動物愛護センターなどで2012年度に引き取られた犬や猫の数です。このうち約16万匹は殺処分されました。

環境省は昨年6月、殺処分をなくすことを目指す行動計画を発表。引き取られた犬猫を救う努力を続ける一方、引き取り数をへらすため、無責任な飼い主や、野良猫へのむやみなえさやりをなくすよう呼びかけています。

環境省行動計画

無責任に動物を飼わない

野良猫にえさをやらない

「約10年前、偶然目にした雑誌の記事で、殺処分によって多くのかけがえない命が失われていることを知りました。この問題に目をそむけながらペットブームをあおってきたテレビにも責任はあると感じ、担当するニュース番組で取材、報道するようになりまし

た。この問題に関わるようになっ

た。この問題に関わるようになっ

た。この問題に関わるようになっ

た。この問題に関わるようになっ



昨年、動物保護団体を設立

滝川クリステルさんに聞く

「殺処分されそうなお猫を保護する団体や、保護された犬を訓練して聴導犬や介助犬にする団体を支援しています。保護された犬猫を、新しい飼い主が見つかるまで一般家庭ですかるフォスターとして預かる制度があるんですよ。」

「殺処分されそうなお猫を保護する団体や、保護された犬を訓練して聴導犬や介助犬にする団体を支援しています。保護された犬猫を、新しい飼い主が見つかるまで一般家庭ですかるフォスターとして預かる制度があるんですよ。」

かけがえのない命、救いたい

「保健所から保護された犬が人の役に立っていることを知ってほしい」と話す滝川さん。この2匹も、もとは保護犬ですが、訓練を受け、聴導犬のPRなどで活躍しています＝東京都港区

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

学びポイント

・家でペットを飼っている人やこれから飼いたいと思っている人は、この記事について、家族で話し合ってみましょう。